

アジェンダ21すいた 会議記録表

作成者：田中

会議名	幹事会
日 時	令和2年9月3日(木) 10:00~12:00
場 所	吹田市役所高層棟4階 特別会議室
出席者(敬称略)	幹事：三輪信哉、福井一彦、馬場慶次郎、池淵佐知子、藤田和則、荒堀尚、小田信子 水川晶子、西川由希、東田康司 事務局：丸谷、廣瀬、田中
欠席者(敬称略)	馬場多佳子
議事次第	<p>1 地球温暖化対策新実行計画について</p> <p>2 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部会及び団体及び行政より <p>3 フラッグシッププロジェクトより</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すいたクールアースウィークに関わる依頼について <p>ロビー展示の設営・撤収作業(資料1)</p> <p>設営 10/28(水) 午前9:30~ 市役所ロビー前</p> <p>撤収 11/2(月) 午後3:00~ 市役所ロビー前</p> <p>推薦本の紹介</p> <p>×切 9月17日(木)</p> <p>すいた市民環境会議の取組の共催について(資料2)</p> <p>4 アジェンダ21すいたの細則(案)について(資料3、4)</p> <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リコーFreeWillについて ・アジェンダ21すいた紹介パンフレットについて(別紙)
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ● 次第 ● 資料1 ロビー展示イメージ図 ● 資料2 2020年度クールアースウィーク関連事業 共催のお願い ● 資料3 アジェンダ21すいた正会員の入退会及び会費に関する細則(修正案) ● 資料4 アジェンダ21すいた準会員の資格に関する細則(修正案) <p>添付資料：幹事会議事録(令和2年8月分)</p>
	<p>1 地球温暖化対策新実行計画について</p> <p>吹田市第2次地球温暖化対策新実行計画を今年度策定予定。</p>

計画案を環境審議会に向けて作成中。

9月～10月頃にパブリックコメント予定。

◇計画改定のポイント

- 前回の計画は平成27年度に改定。以降、上位計画である第4次総合計画、第3次環境基本計画などが策定。
- 第2次地球温暖化対策新実行計画は温室効果ガス排出量を削減するということを目標に設定。
- 上位計画に基づく数字を設定しており、市域の温室効果ガス排出量を平成25年度比で50%以上削減するというもの。
- 上位計画の市域の年間エネルギー消費量の目標値（13.1PJ）から、2030年における温室効果ガス排出係数をかけて算出。
→エネルギー消費量からすると実質43.3%削減を目標にしている。
- 2050年までに市域の年間温室効果ガス排出量の80%削減を目指しているが、審議会でも80%と限定しないで80%以上とするべきではないかということで現在修正中。
- 温暖化が進む中で、温室効果ガスを削減するだけでなく、温暖化に適応するため、「気候変動適応法」第12条において自治体に策定の努力が義務付けられている「地域気候変動適応計画」を作成し、本計画の中で位置付ける。

◇計画期間

- 令和10年度（2028年度）まで8年間の目標を設定。
- 計画期間の目標は50%以上削減、長期目標では80%以上削減を目指しており、エネルギー消費量の目標についても本市においては設定している。

◇長期目標を達成するための基本戦略

- 1990年度比で25%以上削減を目標にしていたが、最新年度（2017年度）の値は1990年度と比べると3.1%増加。
→今の計画では目標達成ができておらず逆に増えているが、2013年度比で見ればマイナス19.1%削減している。

◇施策の展開

- 重点施策として再生可能エネルギー100%を目指すRE100の推進をしていくこと、また、低炭素な暮らしと経済活動のしくみづくりとして、前回の計画についても重点施策として取り組んでいたものを今回の計画でも進めていく。
- 気候変動への適応について、前回ヒートアイランド対策を重点施策に入れていたが、より気候変動への対策として重点施策を進めていく。
- 最終的に12月頃にも1か月間パブリックコメントを行う予定。

（幹事会での意見）

- 急速に自然エネルギーに変えるのは不可能だと思う。
- 他の市町村も目標を設定しているが、どこも増えているのが現状。

- ・なぜプラス3.1%増加したのか。

→(計画担当より)温室効果ガス排出量においては、家庭から排出される家庭部門、サービス業等から排出される業務部門などがあり、運輸部門と産業部門に関して、温室効果ガスは下がっているが、吹田市は家庭部門と業務部門の割合が多く(全国的にも増えている)、活動量が1990年と比べると増加して、エネルギー消費量が増えている。さらに、2011年の東日本大震災で原子力発電の比率が下がったことによって、電気の排出係数が上昇し、全体の温室効果ガス排出量を押し上げているから。

(事務局)

会則にて「吹田市が環境基本計画を策定する過程での意見要望の提出等による参画」を謳っているが、今回は基本計画ではないので、意見提出をするかどうか。また、その場合は個別で意見を出すか、アジェンダとしてまとめて出すか、議論いただきたい。

⇒・アジェンダの会員や団体の会員から出た意見をアジェンダの意見としてまとめて出す方が良い。

- ・アジェンダとしてまとめて出すのは時間が必要。(今回は期間が短い)
- ・アジェンダの幹事に行政が入っているので、市が作成したものにアジェンダとしてまとめた意見を出すと、支障があるのでは?
→アジェンダの中に市として入らせていただいているが、アジェンダの一員としての立場で関わることになる。
- ・まとまるかまとまらないかはやってみないと分からないので、一度、やってみてまとまらなかったら個別に出せばいいのでは。

⇒会員より意見を募集し、集約してアジェンダとして出す。

- ・集まった意見を三輪氏と福井氏でまとめ、素案を作成。
→幹事に確認の上、提出。

【スケジュール】

- ・事務局から幹事の方(その他、メールアドレスがわかる方)へパブリックコメント開始の時にメールでURLを一斉送信する。
- ・幹事の方は各部会の方にも送信。
- ・1週間~10日で各会員確認→事務局へ意見提出
- ・次の1週間で正文化の上、提出

2 報告

■エネルギー部会

8月27日に対面での部会を再開。

今年は対面でのイベントは難しい、オンラインでできることがないかを議論。子供向けCO2ダイエットは来年4月から参入できるように準備をしていく。

■自然部会

馬場(多)氏不在。藤田氏より特に活動はしていない、と報告有。

■資源部会

新型コロナウイルス感染症の関係で活動ができていない。

■NPO 法人 すいた環境学習協会（SELF）

「仲間と学ぶ体験講座」を開催予定。

期間：11月15日～2月20日（期間中の9日実施予定）

応募締め切り：10月31日まで。

■大阪学院大学

新幹事として、社会連携室の西川さんが就任。

■大阪ガス

特に報告事項無し。

■NPO 法人 すいた市民環境会議

大阪府から温暖化に対する適応ということの事業を受けている団体と、オンラインでなにかできないかを模索中。

昨年と同様、神崎川の河川敷のごみ拾いを行う予定。

■行政

- ・8月19日～9月2日までフードドライブを実施。

9月2日時点での提供人数は計53人、個数は566個、重量は約234kg。

⇒こども食堂（子育て政策室と連携）や社会福祉団体（社会福祉協議会と連携）に持って行く予定。

- ・8月31日に、吹田市と豊中市が地球温暖化に関する施策についての連携協定を結び、市民向けに再生可能エネルギー比率の高い電力のグループ購入を10月から実施すること検討中。

→吹田市と豊中市合わせて約80万人の市民を対象に、グループ購入のエントリーをいただければ、より再燃比率の高い電力のコストダウンを図ることができるのではないかと見込んでいる。

なぜ豊中市なのか。

⇒NATS（西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市）でなにかできないかと検討した中で、豊中市が電力のグループ購入についての連携に協力的であった。

今後、可能であれば、西宮市や尼崎市、ひいてはNATSだけではなく、北摂全域に広げることができれば、より多くのエントリーをいただけるのではな

いか、と考えている。

3 フラグシッププロジェクトより

- すいたクールアースウィークに関わる依頼について

すいたクールアースウィーク：10月24日(土)～11月3日(火・祝)

市役所ロビー展示は10月28日(水)～11月2日(月)の期間に実施予定。

→温暖化だけではなく、アジェンダ全体の活動を紹介する展示にする。

設営・撤収に幹事の方々、協力いただけないか？

→設営(10月28日)：池淵、小田、藤田、荒堀

撤収(11月2日)：藤田、馬場(慶)

- 推薦本の紹介

すいたクールアースウィークの一環で、関西大学図書館とコラボする。

図書館の中に、アジェンダのブースを設ける予定。

そのブースにアジェンダの会員の方からご紹介いただいた本を置き、学生の方におすすめてほしい。

→推薦文とSDGsの17目標の内、どちらに関わっているかを事務局まで。

締め切り：9月17日(木)

- すいた市民環境会議の取組の共催について(資料2)

すいた市民環境会議がすいたクールアースウィークの一環として、資料2の「神崎川河畔プラごみゼロアクション」を実施予定。

アジェンダとの共催の依頼有。→承認。

学生さんにも声を掛けてはどうか。

ポリ手袋、手指消毒アルコール、マスク、非接触の体温計はセブンイレブンの助成金で購入予定であるため、必要数を提供する。(他のウィーク賛同団体からも要望があれば、提供する)

4 アジェンダ21すいたの細則(案)について(資料3、4)

【資料3に沿って変更点を事務局より説明。】

(幹事会での意見)

- 4号の文言が分かりにくいのでは？

→「在会中の未納がある者が」というニュアンスをどこかに入れる。

【資料4に沿って変更点を事務局より説明】

(幹事会での意見)

- 学生準会員の資格期間は、入会申込書の提出日から退会の申し出があるまで。

→文言を「入会申込書の提出日から、在学期間終了まで、または、本人から退会の申し出があるまで」に変える。

	<p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> • リコーFreeWill について アジェンダのHPのリニューアルを検討したい。 今のHPでは見にくい部分があるので、クールアースウィークやムーンライトコンサートの映像を載せたりして団体の活動をアピールしたい。 →HPだけではFreewillが受け付けてくれないのでは。 今年度活動がほとんどなく予算枠で計上しているものがあるので、来年に繰り越すのであれば、転用してHPに使い回すというのも1つだと思う。 →事業予算に乗せていないものを使うことに関しては議論が必要。 • アジェンダ21すいた紹介パンフレットについて（別紙） <ul style="list-style-type: none"> • 各部会30字から40字で紹介文章を考える。 • 入会申込書の「興味のある環境問題」の欄で、マイクロプラスチックではなく、その他にしたらどうか。 • 入会のご案内に会費のことを書いてあるので、「会費」の欄ではどの会員になるかを選んでもらうだけでいいのでは？ • 交通部会の休会中はいらぬのでは？→上の交通部会は消して、組織図には残しておいて下に米印で書いておけばいいのではないか。 →事務局にて対応する。 <p>部会立ち上げの条件について、具体的なものは残っておらず。（報告のみ）</p>
	<p>令和2年10月16日（金）10：00～12：00（予定）</p>